

新居浜工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	総合英語
科目基礎情報					
科目番号	104730		科目区分	一般 / 選択必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	環境材料工学科		対象学年	5	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	配付プリント				
担当教員	塚野 修				
到達目標					
1. 英字新聞の比較的平易なレベルの記事の内容を理解することができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目 1	記事の内容を80%以上理解することができる		記事の内容を60%以上理解できる		記事の内容の理解が60%未満である
学科の到達目標項目との関係					
コミュニケーション能力 (E)					
教育方法等					
概要	英語の読解力を高めるため、英字新聞のアサヒウィークリーの比較的平易なレベルの、社説や時事問題・文化・観光に関する記事などを読む。さらに、文法問題もはさみ、TOEICや英検などに対応できる力も養う。				
授業の進め方・方法	授業開始時に記事プリントを配付し、初見で読んでいくスタイルの授業を行う。適宜、文法問題プリントを配り、その場で解いていくことも行う。				
注意点	授業で学習したことをすぐに復習することにより、表現、語の意味、文法事項の理解をより確実なものにすることを求めます。				
本科目の区分					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス 社説、文法・語彙問題	1	
		2週	社説・時事問題記事、文法・語彙問題	1	
		3週	社説・時事問題記事、文法・語彙問題	1	
		4週	文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
		5週	文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
		6週	文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
		7週	中間試験		
		8週	試験返却 文法・語彙問題	1	
	2ndQ	9週	社説・時事問題記事、文法・語彙問題	1	
		10週	社説・時事問題記事、文法・語彙問題	1	
		11週	社説・時事問題記事、文法・語彙問題	1	
		12週	文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
		13週	文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
		14週	文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
		15週	期末試験		
		16週	試験返却 文法・語彙問題	1	
後期	3rdQ	1週	社説・時事問題記事、文法・語彙問題	1	
		2週	社説・時事問題記事、文法・語彙問題	1	
		3週	社説・時事問題記事、文法・語彙問題	1	
		4週	文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
		5週	文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
		6週	文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
		7週	文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
		8週	中間試験		
	4thQ	9週	試験返却 文法・語彙問題	1	
		10週	社説・時事問題記事、文法・語彙問題	1	
		11週	社説・時事問題記事、文法・語彙問題	1	
		12週	社説・時事問題記事、文法・語彙問題	1	
		13週	文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
		14週	文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
		15週	学年末試験		
		16週	試験返却 文化・観光に関する記事、文法・語彙問題	1	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3	

評価割合			
	試験	課題	合計
総合評価割合	70	30	100
基礎的能力	70	30	100